

平成28年度包括外部監査 指摘事項に対する措置について

監査テーマ

「市税等歳入の賦課及び徴収に関する事務の執行について」

1. 一覧表の見方

- ・監査人からの報告書の各指摘事項（結果・意見に分別）に対し、該当の所管部課が「対応方針」と「対応方針に対する課題」（必要項目のみ）をまとめました。

2. 指摘事項の項目数 … 95

- ・結果 … 31

（一連の事務手続の中で、法令、規則、条例等に違反している場合、あるいは違反ではないが社会通念上適当でないと考えられる場合に該当する事項）

- ・意見 … 64

（一連の事務手続の中で、組織及び運営の面で合理化に役立つものとして専門的見地から改善を提言する事項、あるいは法令等違反ではないが改善が望まれる事項）

3. 該当所管部課とその項目数（うち2項目が複数所属）

- ・総合政策部地域コミュニティ推進課 … 1
- ・総務部総務課 … 1
- ・総務部税務課
 - 市民税係 … 37
 - 資産税係 … 21
 - 収納推進係 … 6
 - 滞納債権対策室 … 16
- ・市民環境部保険年金課 … 8
- ・健康福祉部長寿福祉課 … 3
- ・会計管理組織会計課 … 4

4. 指摘事項と対応方針

(1) 是正措置を行ったもの、今後行うもの … 77件

[主なもの]

- ・平成27年度までの決算書には、市税や介護保険料、後期高齢者医療保険料の本来の収入済額に過誤納金還付未済額が含まれた収入済額が計上されていたものを、平成28年度決算書から決算書事項別明細書備考欄に還付未済額を表記するよう改善しました。
- ・介護保険料特別徴収対象者については、毎年度、徴収額通知を二度行っています。事務作業の省力化を図るため、通知を一度に減らすことの指摘を受けました。毎年7月の介護保険料額決定通知書送付時に翌年度4月から8月までの仮徴収額についても通知しているため、平成29年度から例年4月に発送している仮徴収額通知書の送付をしないこととしました。その結果、事務負担の軽減や経費節減につながりました。

(2) 是正に向けて検討を行うもの（項目に網掛け） … 18件

[主なもの]

- ・国民健康保険税や介護保険料の仮算定を行っている自治体は滋賀県内でも少数であるため、事務作業の省力化を図るため、実施しない方向で検討します。特に国民健康保険税は、今後の広域化も視野に入れて検討を進めます。